

くすのき

～ 運動会の応援 ありがとうございました ～

今年度の運動会はいかがでしたでしょうか。運動会の練習が始まった途端に気温と湿度が高くなり、熱中症の手立てをしながらの練習でした。これから、さらに暑さが増し、熱中症の危険度が高まります。また、大雨により警報が発令されたり、光化学スモッグの予報・注意報が発令されたりして、何かにつけ、天候に振り回されることがここ数年増えてきたように思います。しかし、そんな中でも子どもたちは日々練習を頑張りました。また当日も、猛暑の中、練習の成果を十分に発揮してくれたと思います。やりきった後の子どもたちの表情から充実感、達成感がうかがえました。さらに、どの演技についても、みなさんのあたたかいご声援により、子どもたちのプラスアルファの力が出ていたように思います。厳しい暑さの中、本当にありがとうございました。

去年は低・中・高学年の三部制で実施した運動会。本年度はコロナウイルスによる制限も緩和されたことを受け、三部制を二部制にし、人数制限もなくしての運動会を実施しました。氷丘幼稚園児の参加や来賓の方々もお迎えすることができました。実施方法の変更により保護者の皆様にはご不便をおかけしたことと思いますが、お陰様で大きな怪我もなく安全で充実した運動会になったのではないかと思います。ご協力いただきありがとうございました。今回の運動会の成果と課題を今後の教育活動に繋げてまいりたいと思います。

最後に、子どもたちは本当によくがんばりました。お子様をたくさんたくさん褒めてあげてください。これからの大きな力になるはずです。



～ 子どもが忘れものをした時に ～

筆箱、箸箱、体操服、エプロン・・・などの忘れ物を、子どもたちが登校してから保護者の皆様が見つかることがあります。そして、学校に届けてくださいます。「困っているだろうな」「先生に叱られないかな」「担任の先生に迷惑をかけたくない」などの保護者の皆様の思いやりの心が、子どもの忘れ物を届ける行動につながります。ただ、ここで一考してみてください。子どもは、失敗からも学んで育つのです。筆箱、箸箱、エプロン・・・忘れて困る経験、「しまった」と思う経験、叱られた経験、こういった経験を通して子どもは学び成長します。わかっているのにあえて届けないことも必要です。保護者としてもつらいところでしょう。しかし、このところを担任と保護者が共に理解し、協力することで子どもの成長につながると考えます。

さて、これから水泳の学習が始まります。熱中症予防のために水筒を必ず持たせていただきたいのですが、忘れてしまうこともあります。水筒や飲まなければいけない薬など、健康上の理由から子どもに絶対に必要な忘れ物については、必ず届けてください。

わたしたち教師は、子どもの安全を第一に、その上で子どものためになる指導を心がけていきます。

～ お知らせ ～

お子様が欠席する場合は、必ず登校班の児童にも知らせてください。夏冬の厳しい暑さ寒さの中、集合場所で待ち続けることがしばしばあります。よろしくお願いします。

6月の行事予定



- 1日(木) 内科健診4・5・6年
- 2日(金) 体重測定1年 6年校外学習
- 5日(月) 体重測定2年 リモート朝会 委員会活動 諸費振替日① 賛助会週間(～9日)
- 6日(火) 体重測定3年 2年町たんけん 6年プール清掃
- 7日(水) 3年環境体験学習 5年歯磨き大会
代表委員会 チャレンジクラブ(囲碁・キンボール)
- 8日(木) 体重測定4年 歯科健診2・5年 プール清掃予備日
- 9日(金) 体重測定5年 3年校外学習
- 12日(月) 3年生以上6校時まで 体重測定6年 班長会議 校内安全点検日
- 14日(水) 授業参観5校時 引き渡し訓練 水泳帽・水着販売 PTA 常任委員会
- 15日(木) 眼科健診3・4・5年 諸費振替② ベルマーク・アルミ缶収集日
- 16日(金) 水泳指導開始(プール開き)
- 19日(月) 3年生以上6校時まで 心の相談アンケート・教育相談(～23日)
- 21日(水) チャレンジクラブ(囲碁・キンボール)
- 22日(木) スクールカウンセラー来校
- 23日(金) 4年校外学習
- 26日(月) クラブ活動
- 27日(火) 民生児童委員懇談会
- 28日(水) チャレンジクラブ(囲碁・相撲)



【7月の主な行事予定】

- 7/4 委員会活動 7/5 諸費振替(1回のみ) 7/10 クラブ活動 7/12 PTA 常任委員会
- 7/15 PTA 廃品回収(予備日:7/22) 7/17 海の日 7/20 給食終了
- 7/21 3校時まで 地区児童会 一斉下校 11:45 7/24 終業式 下校 11:45
- 7/25 夏季休業日(～8/31) 7/25・26・27 個人懇談会

～ なぜ勉強しなくちゃいけないの? ～

子どもたちだけでなく保護者の方も子どもの頃、一度は思ったことがあるのではないのでしょうか。「なぜ勉強しなくちゃいけないの?」とお子様に問われた時、どうお答えになるのでしょうか。答えはひとつではありませんが、次のようにお話しされてはどうでしょう。

それは「自分の脳を鍛えるため」です。脳は「勉強」して「習得」するにつれて年齢に関係なく常に新しいネットワークを形成し、回路を成長させていきます。そして、新たに「できる」「わかる」といった可能性を広げていきます。決して、脳の可能性は「生まれつき決まっている」ものではなく、「脳は使えば使うほど成長する」のです。ところが、反対に脳を使わなくなると、新たな脳内ネットワークの形成がストップするだけでなく、むしろ脳が萎縮し、できていたことができなくなっていくのです。つまり、「勉強する」ことが、自分の脳を鍛え可能性を広げていくということにつながるのです。ですから、「大人になってもこんな知識は使わないから」「テストや成績の結果が悪いから」と言って勉強しないことは自分の可能性に蓋をしてしまうことと同じです。

そこで保護者の方にはお願いです。テストの結果や成績だけでなく、そこに至るまでの過程に目を向けていただきたいと思います。前述したように、努力したこと、がんばったことは決して無駄ではありません。そして、がんばったこと、努力したことはたくさん褒めてください。次のやる気へとつながり、自分の脳を鍛え、自分の可能性をどんどん広げていくはずです。

